

第 32 回 全日本 U-12 フットサル選手権大会 北海道予選

道東ブロック大会 開催要項

1. 主 旨 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。また、フットサルを通じて、フットサルの楽しさを味わい、小学生年代の健全な心身の発育・発達を図ると共に、第 32 回全日本 U-12 フットサル選手権大会北海道代表決定戦の道東ブロック代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 第 32 回 全日本 U-12 フットサル選手権大会 北海道予選 道東ブロック大会
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 釧路地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、釧路市教育委員会
6. 期 日 2022 年 5 月 3 日(日)
7. 会 場 湿原の風アリーナ釧路
〒085-0064 釧路市広里18番地 TEL:0154-38-9800
8. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (3) 本大会の地区予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 各地区の大会を経て、所轄の地区協会が認めたチームであること。
 - (6) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000 円
 - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000 円
9. 参加チーム及びその数 参加チーム数は、十勝地区 3、釧路地区 3、オホーツク地区 2、根室地区 1 とする。
なお、本年度の開催地である釧路地区には開催地枠 1 が含まれる。
10. 大会形式
 - (1) 地区代表 9 チームを 3 グループに分けリーグ戦による代表決定戦を行う。
 - (2) 各ブロックの勝者 3 チームが、道東ブロック代表として北海道代表決定戦に参加する。
 - (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(4) 順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数
- ⑥ 下記に基づく警告ポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 4 ポイント
- ⑦ 日程終了後 PK 戦により勝者を決する。

11. 競技規則
12. 競技会規定

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。
以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

- ・大きさ : サイズは原則として、32m×16m
- ・センターサークル : 半径2.5m
- ・ペナルティーエリア四分円の半径 : 5m
- ・ペナルティーマーク : 5m
- ・第2ペナルティーマーク : 8m
- ・交代ゾーンの長さ : 4m
- ・タイムキーパーの机の前のエリア : ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m

(2) 守備側競技者のボール等から離れる距離

- ・フリーキック : 4m
- ・コーナーキック : 4m
- ・キックイン : 4m

(3) 使用球は、フットサル 3 号球とする。

(4) 競技者の数

- ・競技者の数 : 5 名
- ・交代要員の数 : 10 名以内
- ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 2 名以内

(5) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内(交代要員 10 名、役員 4 名以内)とする。

(6) ユニフォーム

- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
- ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他のユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会の「ユニフォーム規程」に則る。

(7) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。

(8) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(9) 試合時間

試合時間は16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始前まで)とする。

(10) マッチウエルフェアオフィサー

マッチウエルフェアオフィサーをすべての試合に配置する。

13. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 前項により出場停止処分を受けたとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (7) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参 加 料

参加料 25,000 円(消費税込)

15. 参 加 申 込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申込先にE-mailで送付すること。
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料25,000円(消費税込)は申込と同時に申込先へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を申込先に送付すること。なお、2022年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日 2022年4月22日(金) 17時まで 厳守
- (6) 申込先 釧路地区サッカー協会
〒085-0003 釧路市川北町7番17号

E-mail : kushiro-fa-m@vesta.ocn.ne.jp
問合先 : 釧路地区サッカー協会事務局
電話 : 0154-25-7228

・参加申込書(E-mail)

※選手登録番号を必ず記載のこと。

・プライバシーポリシー同意書(E-mail)

・懲罰処分アンケート(E-mail)

・地区予選結果(E-mail)

※所属地区サッカー協会が送ること。

・親権者同意書(郵送)

[大会参加料等振込口座]

(振込用紙に必ずチーム名、監督名を記載すること)

銀行名 : 北海道銀行 鳥取支店

口座番号 : 普通 0541835

口座名 : 釧路地区サッカー協会 会長 三森敏司(ミモリトシジ)

16. 組合せ 組合せは釧路地区サッカー協会において道東ブロック代表者会議申し合わせのとおり作成する。組合せ結果は、各地区協会、各地区4種委員長宛に送付するので送付先より確認を受けること。また、釧路地区サッカー協会ホームページにも掲載する。
17. 帯同審判 本年度については、帯同審判制をとらないこととする。
18. 監督会議 (1) 日時 : 2022年5月3日(火祝) 9時00分から
(2) 会場 : 湿原の風アリーナ釧路 研修室
19. 開会式 行わない。
20. 表彰・閉会式 確定次第順次、代表3チームを表彰する。
21. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ保険、またはそれに準じた保険に加入していること。
22. 新型コロナウイルス感染症対策 (1) 本競技会は、感染対策のため無観客で実施する。
入館が可能なのは登録選手15名以内、指導者4名以内、引率者(保護者)3名以内とする。感染症対策については(公財)北海道サッカー協会のガイドラインに則るが、現地対応等、詳細については別途定める。
(2) 本競技会は、大会期間を通じ、「会場感染対策担当者」および各チームの「感染対策担当者」を設置する。試合前、会場感染対策担当者と各チームの感染対策担当者でミーティングを実施すること。ガイドラインにおいて、これらの責任者や担当者の擁立が不要となった際には、その通りとする。
(3) 本競技会において、「会場感染対策担当者」は主管地区協会フットサル委員長と会場運営責任者が務める。
(4) 選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者など会場にいる全ての者は、会場感染対策担当者および各チームの感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
(5) 今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。
(6) 本競技会実施にあたっては、(公財)北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」最新版及び「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」最新版を遵守し、関係者は健康チェックシートを都度会場運営責任者に提出すること。ガイドラインにおいて、健康チェックシート提出義務が不要となった際は、その通りとする。

23. その他

- (1) マッチコーディネーションミーティング
 - ① 監督会議時に併せて実施する。
 - ② マッチコーディネーションミーティングは運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。
 - (ア) 選手証のチェックのため持参(監督会議)すること。なお、代表決定戦では特に指示のない限り選手証の提出は不要。
 - (イ) FP 及び GK の正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームは、パワープレー用のユニフォームを含む)、競技中に着用するビブス(対戦チームのユニフォームも考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい)を各色 1 枚持参すること。両チームのユニフォームの色等を決定する。
 - (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。
 - (エ) メンバー表は、各試合 30 分前にオフィシャル席運営責任者か、大会本部に提出すること。
- (2) 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を、監督会議及び試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、KICKOFF から出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したものとする。スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (3) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールにより主管協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。
なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
- (4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (7) 本実施要項に記載のない事項については、主管地区協会 4 種委員会で決定する。
- (8) 代表権を得た 3 チームは、JFA バーモントカップ第 32 回全日本 U-12 フットサル選手権大会北海道代表決定戦への参加を義務づける。

以上